

感染予防対策の徹底について（再度のお願い）

最近の感染者数は減っているように見えますが、子どもへの感染は増加傾向にあり、幼稚園としては大変心配な状況です。先日の zoom での全体保護者会でもお知らせしたとおり、手洗い、消毒、マスク、換気などの感染予防対策を一層徹底して、教育活動を進めています。集団生活をする場ですから、一人一人が自覚をもってお互いのために、正しく感染予防をしていかなければなりません。

しかし、これはご家庭での取り組みとセットでなければ効果は期待できません。いろいろな事情で、どうしてもマスクがつけられない人もいますが、幼児の場合、友達と接触をせずに生活することはできませんから、マスクの着用はお互いを守る最後の砦なのです。

万一、園内や家庭で感染者が出た場合にも、マスクをしていたかどうかは大きな分かれ目になります。

鼻マスク・顎マスクや隙間がある付け方では、感染予防の効果がありません。マスクがゆるい方や鼻が出ている方には、玄関で対応をお願いしましたが、お家でマスクを付けるときに確認してきていただきますよう、お願いします。



明日、幼稚園では学年ごとに手洗いやマスクの重要性について指導を行います。ご家庭でも改めてマスクや手洗いの意味をお伝えいただきたいと思います。

登園時に健康カードを見せてもらっていますが、ご家族の検温結果も確実にご記入をお願いします。健康カードは忘れないように、忘れた場合はお子さんも保護者も検温させていただきます。

また、お子さんはもちろん、ご家族に体調が悪い方がいた場合は、登園を控えていただきたいと思います。そのような場合には、家庭内でも必要に応じてマスクをすることで家庭内感染を防ぐ大事な対策となること、紹介した研修資料に掲載されていました。本文のところに、リンクを貼っておきましたので、万一の場合だけでなく、日頃の感染予防のことも含めて大事なことが示されていますので、一度ご覧いただければと思います。動画と資料があります。

[港区ホームページ／保育所・幼稚園等における新型コロナウイルス感染症オンライン研修](https://city.minato.tokyo.jp)
(city.minato.tokyo.jp)

コロナ不安などで長期にお休みの方は、2～3日に一度はご家庭から電話をいただきお子さんの様子などを教えていただけると助かります。園の様子や連絡事項もお伝えできますので、どうぞよろしくお願いいたします。ホームページもご覧ください。